



豊かな水を産業に。



X



facebook



HP

徳島県企業局

徳島県徳島市万代町1丁目1番地(徳島県庁8階)
Tel.(088)621-3242 Fax.(088)621-2877
<https://www.pref.tokushima.lg.jp/kigyoyokyu/>



次の50年を
きみと
ともに。

「モノづくり」と
「徳島の未来」を
つなぐ水を供給しています。



1日25万トンの水を
企業へ届け、
世界に誇る製品づくりを
支えています。



造



自然の力を光に。

とくしまの「スタンダード」を創る。



創

再生可能エネルギーの
最前線で働いています。



自然の恵みを利用し
光に変え、
県内11万世帯を
灯しています。

公務員そして、スペシャリスト。

徳島県職員採用案内
(電気職・機械職)
徳島県企業局



働く前に知っておきたいあれこれ、教えます。

Q どんな仕事をしていますか？

A 徳島県企業局が所管する発電施設、工業用水道施設などの保守管理を主に行っています。

Q 入庁前に取得しておくべき資格はありますか？専門知識が必要ですか？

A 入庁時に必須の資格はありません。

業務に必要な資格や知識は、入庁後に取得できます。なお、公用車を運転することがあるので、普通自動車運転免許は事前の取得をおすすめします。

Q スキルアップ支援制度はありますか？

A 研修制度や実務経験を通じて、資格取得やキャリア形成をサポート！

【取得資格の例】電気主任技術者／ダム水路主任技術者／小型移動式クレーン／危険物乙4／2級小型船舶免許／第三級陸上特殊無線技士 など。

Q 大学(高校)での専攻が「情報系」や「化学系」など、電気・機械と真ん中ではないのですが、業務についていけますか？

A 問題ありません。

OJT(On-the-Job Training)により、先輩職員がイチから丁寧に教えますのでご安心ください。

Q デスクワークと現場作業の割合はどのくらいですか？ずっと外にいますでしょうか？

A デスクワーク6：現場4 くらいのイメージです。

現場での点検・工事監督だけでなく、事務所での工事設計書の作成、予算管理、データ分析などの業務も非常に重要です。配属先や時期により異なりますが、中・外バランス良く働けます。様々な業務にあたることで、自分に向いている仕事を見つけることもできます。

Q 残業時間はどのくらい？

A 平均13.3時間／月※です。

配属先や時期にもよります。 ※R6年度実績

Q 女性の技術職も活躍していますか？更衣室などの環境は整っていますか？

A 女性技術職も大活躍！女性用更衣室などの設備も整っています。

電気・機械職にも女性職員が増えており、第一線で活躍しています。育児休業からの復帰実績もあり、性別に関わらず、長く働き続けられる環境づくりに力を入れています。

Q 地元を離れて就職するのが不安です…。

A 勤務先の近くに職員公舎や寮を完備！

公舎や寮は安価で借りることができます。また、職員サークルが複数あり、休日に気の合う仲間と遊びにいったり、共通の趣味で盛り上がるができます。

Q 離職率は？

A 入庁3年以内の離職率→0%※
入庁10年以内の離職率→3%※

離職率の低さからも働きやすい環境だとわかっていただけたと思います。 ※R7.4.1時点

Q 民間の大手メーカーと比べて給料は安い？

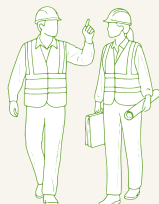
A 給料だけじゃない、景気に左右されにくい安定性が強みです。

初任給や若手時代の給与額だけを比較すれば、全国規模の大手メーカーの方が高いかもしれません。しかし、公務員の強みは、景気の変動に左右されず、毎年着実に昇給していく安定性と、退職金まで含めた生涯賃金の予測のしやすさにあります。「リストラなどの不安なく、徳島で安心して長く働き続けられる」という点に価値を感じていただけたと思います。

Q 台風や地震などの災害時、現場への呼び出しはありますか？危険な作業はありますか？

A 職員の安全確保が最優先です。

インフラを守る責任として、警報発令時などには交代で参集や待機があります。ただし、安全な場所からの状況確認や遠隔監視が主となり、職員の安全確保が最優先されます。



徳島県企業局で働く人のリアルな声を聞いてみよう！

Interview



企業局総合管理推進センター
井村 亮志さん(令和4年度入庁) 機械職
理子さん(平成31年度入庁) 機械職

夫婦でワーク育児バランス

私たちは夫婦で育児休業を取得し、人生の中でもとても充実した時間を過ごすことができました。休みの期間は、妻が1年間、私(夫)が半年間です。私が半年間の休みを取得できたおかげで、子育てに専念することができました。今でもそのときの経験値を活かして「子育てのサポート」ではなく、「子育ての主担当」として活躍することができ、仕事に復帰した現在も、妻の負担軽減に繋がっています。

職場の方々に多大なサポートをしていただき、スムーズに育児から復帰することができました。企業局では子育て中の職員が多く、子育てに對

企業局男性職員の育児休業取得率

75%
(令和7年度)

する理解があるからこそだと思います。

また、企業局には柔軟な働き方ができるという強みがあります。妻の仕事復帰の際には、時短勤務・勤務時間変更・テレワーク・子の看護休暇等の活用を予定しています。

現在は、仕事に全力で取り組み、家に帰ってから育児に奮闘しています。私たちは、「仕事」と「子育て」どちらかが欠けても幸せで充実した生活を送ることができないと考えています。今後は2人で協力し、徳島県のインフラを支えつつ日常生活を充実させていきたいです。

8:15	出勤
8:30	工事監督で現場へ
12:00	現場でお昼休憩
13:00	事務所で工事書類の確認・作成
17:15	退勤

7:00	起床・家族で朝食
9:00	お買い物(まとめ買い)
12:00	昼食
13:00	お散歩&カフェで一息
18:00	夕食・入浴・寝かしつけ
21:00	家事
23:00	就寝

Interview



企業局総合管理推進センター
島田 光さん(令和6年度入庁) 電気職

安心して働ける環境

生まれ育った徳島県で、地域の暮らしを支える仕事がしたいと考え、電気職として県職員を志望しました。現在は工業用水担当として、施設の点検や設備修繕といった日々の管理業務を通じ、専門性を発揮できることに大きなやりがいを感じています。

職場として魅力的な点は、技術者として成長できるだけでなく、働きやすさが非常に整っているということです。計画的に業務を進められる体制があり、休暇も取得しやすいため、週末には徳島の豊かな海や川で釣りを楽しんだり、冬にはスノーボードに出かけたりと、趣味のアウトドアを心ゆくまで満喫しています。上司や同僚とも相談しやすく、チームで支え合う風土があるため、安心して挑戦し続けられるのが、何よりの魅力だと感じています。

8:30	現場入り
9:00	打ち合わせ・設備点検
12:00	昼休み
13:00	設備点検
15:30	報告書等の資料作成 事務業務
17:15	退勤

Interview



企業局総合管理推進センター
平島 敏晴さん(令和5年度入庁) 機械職

徳島のインフラを守る誇り

8:15	起床
8:30	巡視(発電所等)
11:00	事務作業(報告書等)
12:00	昼休み
13:00	現場作業(発電所等)
16:00	事務作業(報告書等)
17:30	自由時間
23:30	就寝

8:00	起床
	雨やダムの状況確認
9:00	放流作業(ゲート操作等)
18:00	自由時間
23:00	就寝

休

Leave

主な休暇

年次有給休暇

年20日
(企業局職員の平均取得日数/約14日)

夏期休暇

5日
(原則7~9月の間)

その他の休暇

結婚休暇
忌引休暇
介護休暇
健康支援休暇 など

育児に関する休暇

育児休暇・育児休業・育児時短勤務・部分休業・子の看護休暇 など

給

Salary

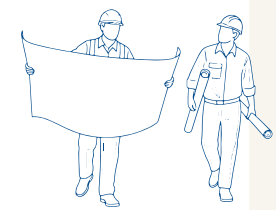
給与体系

- 本俸に加え、地域手当・扶養手当・通勤手当・住居手当などを支給
- 期末勤勉手当は年2回(6月・12月)支給
- 年1回の昇給
- その他 超過勤務手当や特殊勤務手当などの支給あり

モデル年収イメージ

20歳代(主事~主任主事)	約450万円
30歳代(主任主事~主任)	約530万円
40歳代(係長~主査)	約660万円
50歳代(課長補佐~課長)	約750万円

※本俸・期末勤務手当のみで計算。※配属先や経歴により異なります。



勤

Location

主な勤務地

